

# 市民のひろば

身近な話題などお知らせください！  
情報をお待ちしています



夫婦で75歳を迎えた275組には、石鯨セットを贈呈

## 1319人の長寿者を祝う

昭代公民館敬老会

昭代公民館では4月29日、昭代中学校体育館で敬老会を行いました。昭代地区では、秋の農漁業の収穫期を避け、毎年春に開催。お祝いを受ける75歳以上は、男女合わせて1319人。来賓を代表して金子市長は「お年寄りには柳川の宝。経験と知恵を生かして、市の発展にご協力を」とあいさつ。

記念品贈呈では、90歳以上の143人には敷きパット、米寿者42人には座布団などが贈られました。

## 目指せ！次代のオリンピック選手

第22回柳川市大和町中学親善卓球大会

大和中学出身の渡辺武弘さんが、昭和63年のソウルオリンピックに出場したことを記念して始まった柳川市大和町中学親善卓球大会が4月29日、市民体育館で開かれました。

大会では、県内外から男子の部に33校、女子の部に25校、男女合わせて583人が、団体戦と個人戦で熱戦。市内からは大和中学校と三橋中学校、昭代中学校が参加。男子団体では、三橋中学校が優勝する快挙となりました。



激しいラリーの応酬が続いた

## 囃子の音色が初夏を告げる

沖端水天宮祭

▶みこしを担いで町内を練り歩く御神幸行列



沖端水天宮祭が5月3日から5日まで開かれ、今年も多くの人でにぎわいました。3日には沖端の青年たちが神輿を担いで町内を回る御神幸行列が行われました。この神輿の下をくぐると無病息災が得られ、水難を逃れると言われていいます。また、祭り最大の呼び物は掘割に浮かべた舟舞台の上で披露されるはやし囃子や出し物。地元の子どもたちや青年部が太鼓や三味線、笛の演奏を奉納する水天宮囃子などが、掘割沿いを埋めた観客を楽しませました。大勢の参拝客は、お守りを買ったり、囃子を見物したり、掘割沿いに立ち並んだ露店を巡ったりして水郷の初夏の祭りを楽しんでいました。



舟舞台の上で演奏される水天宮囃子



横断歩道では、手を上げて渡ります

## 真剣な表情で信号機をみつめる

豊原小学校新1年生交通安全教室

市内の各小学校では、新1年生に登下校時の交通ルールを学んでもらうため交通安全教室を行っています。豊原小学校は4月22日、柳川自動車学校で行いました。参加した1年生37人は、自動車学校の教室で、実物大の信号機を使ったり、子ども向けの交通安全のアニメを見たりして学習しました。その後、実際に路上コースで横断歩道の渡り方を練習。「右手を上げて、右、左、もう一度右を見て渡りましょう」と習うと、本物の自動車を通る中、真剣な表情で渡っていました。

## 藤の美しさで食欲倍増

中山小学校「藤見給食」

中山大藤まつり期間中の4月22日に、中山小学校は、熊野神社で藤見給食を行いました。当初は、学年ごとに分かれて行っていましたが、約15年前からは全学年と一緒に藤の下での給食を楽しんでいます。

この日は全校生徒50人と教諭で縦割りの8班に分かれて実施。献立は、牛乳、パン、鮭のクリーム煮、サラダ。心地よい春の陽気の中、美しい藤を見ながらの給食に、いつも以上に会話も弾んでいるようでした。



校長先生を囲んで話も弾む



鋭いスイングでボールを飛ばす

## スポーツで深まる地域のきずな

柳河公民館「グリーンソフトボール大会」

校区民の健康づくりと親睦を目的に毎年行われている柳河公民館の分団対抗グリーンソフトボール大会が4月26日、市民グラウンドで開催されました。8チーム、150人が参加し、トーナメントで戦いました。10人制で、そのうち2人以上は50歳以上か女性が参加するルール。好珍プレーが飛び出し、終始笑いが絶えない和やかな雰囲気の中、参加者は心地よい汗を流しました。熱戦を制し見事優勝した1分団は、柳河校区代表として市の大会に出場します。